

コンサルタント 現場から

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

第147回 利益が出ると資金繰りが悪化？

新たな拠点の立ち上げに苦労された経験をお持ちの方も多いと思うが、利益が出ると資金繰りが悪化するということがある。そんなバカなことがあるのかと思われる方もあるかもしれない。実は、新拠点の立ち上げ時などにはよくあることなのだが、一つには売上が急激に拡大した場合だ。いっきに損益分岐点を越える売上が確保できれば、大きな利益を出すこともできる。ようやく目論見通り利益が出せることになったとホッとする時でもある。しかし、ここで襲ってくるのが資金問題だ。

運転資金の増大による資金の悪化

その原因の一つは売掛金の増大だ。売掛金は商品を販売したにもかかわらず、まだ、お金がもらえていない状態のことで、販売先に無償でお金を貸しているのと同じだ。基本取引契約で入金が2ヵ月先になっていれば、売上が現金として回収できるのは2ヵ月先で、その間はお金が入ってこない。急激な売上拡大に対応するため大幅に増員した従業員への給与の支払いは、入金で2ヵ月先なのでそれまで待ってくれという

訳にはいかない。十分な資金がないと、いきなり資金繰りが苦しくなるということもあるのだ。

さらに売上拡大時には、在庫日数が同じであれば売上に連動して在庫は増える。完成品在庫に限らず、材料在庫も仕掛在庫も増える。在庫はお金が物に形を変えた状態なので、在庫が増えたということは、それだけお金が在庫になって減ったということになる。外部からの調達部材については支払いサイトを売掛金の入金サイトより長くできれば少しは楽だが、売上拡大に伴う在庫の増分はそれだけお金が減ることを意味する。

すなわち、売上が急激に拡大することで、いっきに利益は拡大するものの、運転資金が大幅に増えるため、お金が回らなくなるということがあるのだ。

税金支払いによる資金の悪化

ところで、利益が出るようになると資金が苦しくなるもう一つの理由は、税金の問題だ。立ち上げ初年度は赤字だったので気付いていなかったということもあるかもし

れないが、売上を大幅に拡大でき利益が出ればすぐに累損は解消できる。そうなる必要なのが税金の支払いだ。タイの法人税率は20%と他国と比較すると極めて低いが、法人税が30%もある国では利益の3割を法人税として支払いする必要がある。税金を支払うタイミングに、それだけの現金がないと資金がショートすることになる。立ち上げ間もない拠点の資金計画を拝見した際、この税金の支払いが計画から抜け落ちているという例を見たことがあるが、黒字を続けている企業では当たり前のことが忘れられていると資金問題に直面することがあるということだ。

【第7面に続く】

<執筆者プロフィール>

高橋 功吉 (たかはしこうきち)

(株)ジェムコ日本経営

常務理事 グローバル事業担当



大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士



日本国内1,800社が有償導入した 次世代型マニュアルツールと活用方法セミナー

(ツールのご説明、海外事例の紹介、操作体験をメインにした約2時間の内容となります)

定員
各30名

参加費
無料

こんな、お悩みございませんか？

人材育成の仕組みを
整えて、離職率を
下げたい

スタッフを
マルチタスクにして
人手不足を解消したい

作業標準を整えて
クレーム・トラブルを
減らしたい

タイ人スタッフの
育成を効率的に
行いたい



バンコク、シーラチャー2拠点開催！

シーラチャー会場 開催日:2018年03月13日
時間:15時~17時(開場 14時30分)

Pacific Park Hotel
2/1-3 Srirachanakorn 3 Rd., Sriracha,
Chonburi, Thailand 20110

バンコク会場 開催日:2018年03月14日
時間:15時~17時(開場 14時30分)

Victor Club @ FYI Center
2th Floor, FYI Center
2525 Rama 4 Road, Klong Toei, Klong Toei,
Bangkok 10110, Thailand

読み取れない方、PCからの方はURLを
直接入力してアクセス!

<https://goo.gl/JuvW5m>

主催:株式会社スタディスト
講師:執行役員 グローバル事業部 部長 豆田 裕亮
お問い合わせ:service@studist.jp
担当:長谷川・藤光

詳細・お申込み



【第6面から続く】

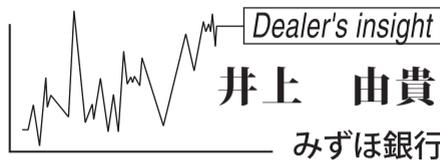
このように、ようやく利益が出せてホッとした途端に、今度は資金繰りに苦慮するという事態に陥ることもあるということだ。

お金がすべて

事業を進める上での基本はキャッシュフローであり、このことは、このコラムで何度も記載してきた。お金は人で言うと血液と同じであり、血液の流れが止まれば死ぬことになるのは人も企業も同じだ。いかにしてお金を増やすか、すなわち、キャッシュを生まないものにお金を使うのではなく、真にお金を生み出すものに投資できているかを確認すると共に、適切な資金計画を立てて経営推進することが大切だ。

とりわけ、資金繰りでは、日常の取引での入出金以外の出金について注意が大切だ。前述した税金の支払い、賞与の支払いなど日常とは異なる大きな支払いが必要になる時はいつかをしっかり把握し、その時になって慌てることの無いように事前に適切な資金計画を立てておくことだ。黒字倒産という言葉があるが、黒字でも資金が回らなければ企業は倒産する。そのようなことがないように日頃からキャッシュフローに徹した経営を心掛けたい。

パーツの相場見通し



2月22日のドルバーツは31・50台後半で取引を開始した。前日に公表された米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録において景気判断が引き上げられていたこと等をきっかけにドル買いが優勢となるとドルバーツは31・60台前半まで上昇。しかし海外投資家からの資金流入が継続し次第に上値は重くなり23日にかけて31・40近辺まで下落した。

週明け26日以降は月末を控えた実需勢のパーツ買い需要が意識されドルバーツは31・30台前半まで下落。27日には一時31・20台後半まで下落する場面も見られたが、海外時間にパウエル新米連邦準備制度理事会(FRB)議長の議会証言が行われ、「米景気が過熱すれば利上げペースを早める必要がある」等のタカ派コメントが目立ち、米利上げペースが加速するとの思惑からドル買いが優勢となるとドルバーツは31・50近辺まで上昇した。

28日にはタイ中銀が1月経常収支を発表し市場予想を上回る5211百万米ドルの黒字であったことが分かりますとドルバーツは一時31・40割れまでパーツ高が進行したが

ドルバーツは往って来いの展開

足元では再び31・40台まで値を戻している。

ドルバーツは底堅い推移を予想

今週最大の注目を集めたのはパウエルFRB議長の議会証言だった。23日に公表された半期に一度のFRB報告では、足元の株式相場下落が大きな懸念となっておらず、利上げ路線に変更がないことが示された。その後今週に入り行われたパウエル議長の議会証言では事前に公表されたテキストで米経済に対する強気な見通しや利上げ継続に前向きなスタンスが確認され、その後の議会証言でも「米経済が過熱すれば利上げペースを早める必要がある」等のタカ派コメントが目立つ形となり、米利上げペース加速を織り込みつつある。

ドルバーツは今週、月末のパーツ買い需要を背景に31・20台まで下落する場面も見られたが、パウエルFRB議長の議会証言を受けて大きく反発している。米利上げペースの加速＝ドル高パーツ安とは見ていないが、1月のようなパーツ高進行は一旦落ち着きを見せており、ドルバーツは一旦底を打ったと考えてもよいかもしれない。来週は目立ったタイ経済指標の公表も予定されておらず、米利上げペース加速への思惑からドルバーツは底堅い展開を予想する。

(2月28日 23:45)



PERRY JOHNSON REGISTRARS™

ISO認証取得なら何でも聞いてください!
ペリージョンソンがお世話します。

提供マネジメント規格

- ISO9001 / ISO14001
- ISO45001(OHSAS18001)
- IATF16949 / AS9100 / R2
- FSSC22000 / ISO13485 GMP/HACCP/ISO10002



当社は以下の認定機関より認定を受けています。



ご相談・お見積り無料
迷わずメールください。

今の審査機関に満足していない等の相談もお気軽にどうぞ。



電子機器リサイクル会議【シンガポール】でのオーストラリア顧客様への登録証の授与式

Tel: 0-2653-2277 (タイ語・英語)
Tel: 081-915-6154 (伊藤) E-mail: iton@pjr.co.th
140 One Pacific Place, 15th Floor, Sukhumvit Rd., Klongtoey, Bangkok 10110

<http://www.fact-link.com/home/pjr-th>



工場の必須アイテム!

発売より32年、累計出荷台数16万台

JAPAN No.1 シートシャッター「門番」のメーカー

小松電機産業株式会社 がタイでのサポートを開始致しました!



防虫・防塵・防鳥
高い効果を発揮致します!
空調効率改善で

タイ国内・東南アジア各国で展開中の代理店を通じ、
新設・既設入替・メンテナンス各種のご提案させていただきます!

小松電機産業株式会社
KOMATSU ELECTRIC INDUSTRY CO.,LTD.
日本人スタッフ・タイ人スタッフが安心対応致します!

【お問合せ、ご相談】>>>バンコク駐在事務所
メール: info@komatsuelec.co.th TEL: 02-104-9161
日本人担当: 先久(せんきゅう) Mobile: 092-723-5656
タイ人担当: アリー(日本語可) Mobile: 086-382-0555